

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	日本文化D		
英文授業科目名	Japanese Culture D		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-日本語・日本文化科目-日本文化科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	亀井 奈保美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nkamei@par.odn.ne.jp	

【主題および達成目標】
(a) 主題：明治時代から現代までの日本の歴史を学ぶ。 (b) 達成目標：複数の歴史書を読み、書かれている歴史的事項だけでなく書かれていない事項にも注目し、いろいろな歴史認識があることを理解する。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書：『新しい歴史教科書』扶桑社

【授業内容とその進め方】
(a) 授業内容 以下の内容についてビデオ、教科書、副教材を通して、グループワーク、ディスカッションなどを取り入れ、考えていきます。 ・明治時代：天皇の神格化

電気通信大学 平成18年度シラバス

- ・日露戦争
- ・関東大震災
- ・日中戦争
- ・太平洋戦争
- ・戦後：憲法問題、靖国問題など

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a)成績評価

出席	25%
課題	25%
小レポート	20%
期末レポート	30%

(b)評価基準

以下の到達レベルをもって最低達成基準とする。

- ・60%以上、授業に出席する。
- ・毎回その日の授業内容についての疑問点を書いて提出する。
- ・期限内に小レポートを提出し、発表する。
- ・期限内に期末レポートを提出する。期末レポートでは、歴史的対立事項を一つ取り上げ、問題点について複数の視点からの意見を書き、それらについての自分の意見とその論拠を書く。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じます。

【学生へのメッセージ】

【その他】